Q700＋431MPX プロトコル　細菌の破砕

プロトコル例および結果はユーザーからの情報に基づいています。

【使用機器】

カタログ番号	品名
Q700	Q700 超音波ホモジナイザー
431MPX	マイクロプレートカップホーン
4905	水冷チラー

プロトコル

サンプル種：	細菌を 8M 尿素 4% SDS に溶解
容量：	100µL
Amplitude：	50%
パルス：	ON 10 秒、OFF 10 秒
Total On Time：	5～10 分
その他処理条件：	カップ内水温は、チラーで 8℃を維持

お客様の声

- 細菌は 1.7mL エッペンチューブで 200µL を処理した時と同様に、96well PCR プレートで破砕できました。マイクロプレートカップホーンでの破砕処理と、Q125 小型超音波ホモジナイザーでの破砕処理に、違いは見られませんでした。
- 全てのウェルが均等に処理されるよう、破砕時にマイクロプレートを数回、回転させることをおすすめします。

注：マイクロプレートカップホーンは、メタプロテオミクス用サンプル処理時のタンパク質懸濁にも使用できます。手動のマイクロピペット作業の代わりとしてご使用いただけます。Amplitude 10%、5 秒の処理で十分でした。約 500µg の精製タンパク質を再懸濁するのに、1mL のアセトンまたは 100～150µL の 6 M 尿素バッファーを使用しました。

原文はこちらからご覧いただけます。

提供：QSONICA LLC　文責：ワケンビーテック株式会社